



生駒市病院事業計画を改定しました

～市立病院で小児科・産婦人科を充足し、二次救急医療提供体制を強化～

生駒市立病院の適正かつ健全な運営を図るため、生駒市病院事業の設置等に関する条例に定められた「生駒市病院事業計画」を改定しました。

同院は、救急患者を積極的に受け入れ、産婦人科や小児科を重点分野として掲げるなど、市内の中核的医療機関としての役割を果たしてきました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大時には、発熱患者や入院患者の積極的な受け入れなど、市内の医療提供体制に大きく寄与。

令和 6 年 4 月には院長が生駒地区医師会に入会し、同年 6 月には在宅療養後方支援病院の基準を取得するなど、地域の病院や診療所との病病連携・病診連携にも取り組んでいます。

さらに、小児病床及び周産期病床の更なる充実を図るため、令和 6 年 12 月に奈良県から 20 床増床の承認を受け、現在、令和 9 年 4 月の運用開始に向けて設計・工事などの準備を進めているところです。

前計画以降のこうした動きを踏まえるとともに、本年 6 月には開院 10 周年を迎えたことから、これまでの取組とこれからの 10 年を見据えた改定作業を行い、生駒市病院事業推進委員会における答申を受けて、令和 7 年 10 月に本計画を改定しました。



▲生駒市立病院

■ 改定のポイント

これまでの生駒市と生駒市立病院での 10 年の取組を振り返りつつ、今日的課題を盛り込んで、「病院事業の基本方針」をはじめとする大きな 7 項目について、全体的にアップデートしています。

＜主な改定内容＞

- ・「生駒市立病院のコンセプト」に、地域包括ケアシステムの実現に向けた取組、新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対策や災害対応、医療 DX や先端技術の活用などを追記（裏面参照）
- ・「地域医療の支援に対する取組」では、これまでの地域の医療機関・介護事業所との連携だけではなく、全市的な生駒市医療介護連携推進ネットワーク協議会や孤独・孤立対策連携プラットフォームに参加するなど、地域共生社会の実現に向けた取組を追記
- ・「診療科目」に、これまでの 14 診療科に加え、高齢化に対応した眼科、耳鼻咽喉科などの医療や、認知症、発達障がい、産後うつなどの分野に対応するとともに、小児科・産婦人科の 20 床増床を追記
- ・「人員体制」に、新たな課題への対応や増床に伴い、医師・看護師など職員数の増を目指すとともに、病院職員が働きやすい職場環境の整備を併記

■ 【参考】「生駒市立病院のコンセプト」における主な改定の詳細
～「生駒市病院事業計画」から抜粋～

(3) 生駒市立病院のコンセプト

② 地域包括ケアシステムの実現を目指した医療体制構築(page. 2)

少子高齢化社会を見据え、限られた医療資源（介護等含む）を効果的・効率的に活用するため、地域の医療ニーズに応じた病床の機能分化を進めます。また、本市が目指す、住まい・医療・介護・予防・生活支援が包括的に提供される体制である地域包括ケアシステムの構築のため、市立病院は地域の医療関係者と連携して、複雑多様化する医療ニーズに応える地域完結型医療の体制構築に寄与します。

さらに、地域の医療機関と施設の機能や役割を把握し、病診連携や病病連携を積極的に推進するとともに紹介率と逆紹介率の向上を目指します。

⑤ 災害時医療体制の確保(page. 3)

生駒市立病院は、災害時にも必要とされる医療機能を継続して提供できるよう病院建物に免震構造を採用し、非常用発電機の設置、災害時の井水利用など非常時にライフラインを確保できる体制を整えています。生駒市地域防災計画に基づき災害応急医療協力体制の整備のため、大規模災害時における傷病者の受け入れや医療救護に対応可能な応急用医療資機材等を備えるなど、災害時の医療体制を確保します。

大規模災害時には、奈良県の災害対策本部、生駒市及び医師会の災害対策本部と連携し、中心的な医療機関として積極的な役割を担います。

⑥ 新興感染症の感染拡大に備えた平時からの取組(page. 3)

新型コロナウイルス感染症への対応の経験を踏まえ、新興感染症の感染拡大となった際には、奈良県等との調整に基づき、ゾーニングを行うとともに、検査体制の整備と感染症対応病床の確保を目指します。また、検査体制の充実と維持に向けた機器と備品の整備や医療従事者を守るための感染防護資材の備蓄などを進めます。

⑩ 医療 DX の推進(page. 4)

医療 DX（医療分野でのデジタル・トランスフォーメーション）を推進し、受付・順番管理、患者への説明など、更なるサービスの質の向上を図り、ホスピタリティ（患者満足度）の向上につなげます。

また、電子カルテや専用端末を活用した情報共有による業務の効率化を図り、医療従事者の負担を軽減します。

今後、医療用ロボット、がん発見のための AI、3D プリンティングなど最新技術を調査・研究し、これらの活用による質の高い医療の提供を目指します。

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市地域医療課（課長 知浦） ☎0743-74-1111（内線 2400）